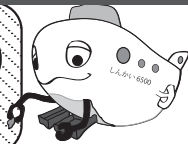


水圧ってなあに？



それは「水圧」のせいだよ

「水圧」？

あれ？
ハカセからもらった風船の一つがちぢんでる。どうして？

同じ大きさだったのに

風船（空気）

水風船

水深 1,000m の深海

ふんぷん

G.O.D.A.C.

ゴータックしんぶん

第11号

このしんぶんは、海やちぎゅうのニューズなどもごしようかいたします。

でも、どうして空気が入った風船だけがちぢんだのかな？

深海は水圧が強くなるので、高水圧の世界ともいわれているんだ

水深 1,000m

水深 6,500m

水風船

風船（空気）

およそ 780kg!

水深 6,500m では、指先のつめほどの広さに軽自動車と同じぐらいの重さの水圧がかかるよ

水圧とは水深が深くなればなるほど、まわりから水の重さが押しつけられる圧力のことをいうんだ

水圧

ちようどこんな風だね

水圧は気体にかかりやすい特徴をもっている。つまり、空気は水圧の影響をうけやすいんだ

気体（空気）

空気といえば、ボクのコックピットにも空気が入っているよ。そこはなぜつぶれないの？

水の中はすごい水圧がかかっているんだね。もっと海のふしぎについて知りたくなったなあ!

コックピットは千タン製の固くて強い金属で作られていて、高い水圧にたえられる工夫がされているんだ

空気が入ったコックピット（耐圧殻）

ほかの部分は水につかっているよ

直径 2m

内部のイメージ

9万トンって、す、すごい!

ちなみに、6,500mでは、コックピットに9万トン以上の水圧がかかっているんだ

耐圧コックピット